

#10 主の回復—シオンを建造すること Bird's eye view 11/27

シオンはダビデ王の都であり、エルサレムの都の中心であり、地上での神の住まいとしての宮が建てられた場所でした:詩125:1 エホバに信頼する者たちは、シオンの山のようなものである。それは動かされることがなく、永遠に存続する。A エルサレムは召会を予表し、シオンは召会における勝利者を予表します:

1 シオンはエルサレムの顕著な部分であり、聖なる都の麗しさです。詩48:2 シオンの山は、...大いなる王の都であって、高く美しく、全地の喜びである。50:2 麗しさの極みであるシオンから、神は輝かれる。

2 シオンは聖なる都エルサレムの顕著な部分また麗しさとして、召会の高嶺、中心、引き上げるもの、強化、豊かにするもの、麗しさ、実際としての勝利者を予表します。3 シオンの丘は、完全に主に対して開かれており、完全に主によって所有されています。

B シオンとしての勝利者は、キリストのからだの実際であり、諸地方召会においてからだの建造を完成し、究極的に完成された聖なる都である新エルサレム、すなわち、永遠における神の住まいとしての究極の至聖所をもたらします。C 召会生活は、今日のエルサレムです。召会生活の中には、今日のシオンとしての一群れの勝利者がいなければなりません。

II 私たちは、主の回復が何であるかを認識しなければなりません。主の回復は、シオンを建造することです:啓14:1 また、私が見ていると、見よ、小羊がシオンの山の上に立っており、彼と共に十四万四千人がいて、小羊の名と彼の父の名がその額に記されていた。

A エルサレムの特色、命、祝福、確立は、シオンから来ます。列王上8:1 ソロモンはイスラエルの長老たち、すべての部族のかしらたち...を、エルサレムに...召集した。それはエホバの契約の箱を、シオンであるダビデの町から運び上げるためであった。B 啓示録において、主が欲するもの、主が建造するものはシオン、すなわち勝利者です。これは神の聖なる御言における霊的な啓示の内在的な実際です。私たちは確かに真剣になって、いかなる代価を払ってでも祈り、使徒パウロが払ったように代価を払う必要があります。啓3:20 見よ、私は戸口に立って、たたいている。だれでも私の声を聞いて戸を開くなら、私は彼の所に入って行き、彼と共に食事をし、彼は私と共に食事をするであろう。C 主がこの時代に勝利者を召すことに対する私たちの応答は、私たちがバイタルにされることです。バイタルになることは、私たちの生き生きとして活動する神との一の中で、生き生きとして活動的になることです。神の永遠のエコノミーを完成するための地上での神の行動は、究極的には勝利者たちを通してです。D シオンによって予表される勝利者たちは足がかりであり、それを通して栄光の王である

主は戻って来て、全地を彼の王国として所有します。詩24:7 城門よ、あなたがたの頭を上げよ。長く耐え忍ぶ戸よ、上げられよ。栄光の王が入って来られる。

E 神の永遠のエコノミーの高嶺、すなわちキリストのからだの実際に到達することは、祈ることによる以外に道はありません。私たちがキリストのからだの実際としての勝利者となって、キリストの花嫁となることは、この時代、すなわち召会時代を閉じ、栄光の王であるキリストの来臨をもたらして、彼が王国時代に彼の勝利者たちと共にこの地を取り、所有し、支配するようにします。F パウロのエペソ人への手紙は、勝利者の生活を啓示しています。彼らはミングリングされた霊の中で生きることによって、キリストのからだの実際の中で生きています:エペソ4:23 そして、あなたがたの思いの霊の中で新しくされ、エペソ5:26-27 それはキリストが召会を聖化し、言葉の中の水の洗いによって召会を清めるためであり、またそれは、しみやしわや、そのようなものが何もなく、聖くて傷のない栄光の召会を、彼がご自身にささげるためです。

III 勝利者たちは、肉体と成った三一の神、すなわち、神・人としてのキリストを享受しています。また、彼らの心にはシオンへの大路があります。「幸いです、その力があなたにあり、その心にシオンへの大路がある人は、彼らはバカの谷を通っても、そこを泉とします。まことに、前の雨は祝福をもってそこを覆います。彼らは力から力へと進み、おのおのシオンにおいて神の御前に現れます」(詩84:5-7) A はぎ取りと涙は、神の家の愛らしさと甘さとを享受するという結果になります。B 私たちは泣いているとき、その霊で満たされ、その霊は私たちの泉また前の雨となります。シオンへの大路は、私たちが二つの祭壇を伴う神の家としての召会の中へと入るのを意図することを表徴します。これらの祭壇が表徴するのは、肉体と成った三一の神(神の具体化としてのキリスト)が彼の増し加わりのために完成した主要な働きです。C 詩篇84:11 は以下の事を啓示しています。すなわち、私たちが神の家に住むことの祝福は、肉体と成って究極的に完成された三一の神を、私たちに命を供給する太陽として享受し、私たちが神の敵から保護する盾として享受し、私たちの享受のための恵みとして享受し、神の光輝を現す栄光として享受することです。

IV 「彼の土台は聖なる山々にある。エホバは...シオンのもろもろの城門を愛される」(詩87:1-2a) A シオンは、召会の中の勝利者の予表であり、諸地方召会(その土台はキリストです)を予表する「聖なる山々」の最高峰に建てられます。栄光ある事が、天のシオンについて語られており、この天のシオンは勝利者の最終の安息の場所です。B シオンの城門は出入りするためであり、交わりを表徴します。新エルサレム

神戸に在る召会 交わりと報告事項

に十二の門があるという事実は、神の聖なる都が交わりに満ちていることを示します。C「シオンについては、『この者もあの者もここで生まれた』と言われる。いと高き方ご自身が、それを堅く立てられる。エホバがもろもろの民を記録されるとき、『この方はそこで生まれた』と数えられる」(詩87:5-6)。唯一の方、キリストは、すべての聖徒(「この者」や「あの者」)の総合計です。彼はすべての聖徒であり、すべての聖徒の中におられます。D「私の泉はすべて、あなたの中にある」(詩87:7)。エジプトにナイル川を誇らせ、バビロンにユフラテ川を誇らせましょう。彼らには泉がありませんが、私たちにはシオンにおいて泉があります。

V上りの歌(詩篇120篇~134篇)は、聖徒たちの経験と賛美におけるシオンとエルサレムの尊さについて語っています。A詩篇132篇は、シオンに上って行く勝利者に関して七つの尊い項目を述べています。これらの項目は召会生活の高嶺であり、シオン(神の山の最高峰)における勝利者の状態を描写しています。詩132:14-16 これは、永遠に私の安息する場所である。私はそれを願ったゆえに、ここに住む。私はシオンの糧食を豊かに祝福し、その貧しい者たちをパンで満ち足らせる。また、その祭司たちに救いを着せる。その誠実な者たちは歡喜の響きわたる叫びをもって叫ぶ。1神と共に安息する-「これは、永遠に私の安息する場所である」(14a)。2神と共に住む-「私はそれを願ったゆえに、ここに住む」(14b)。3満足のための食物-「私はシオンの糧食を豊かに祝福し、その貧しい者たちをパンで満ち足らせる」(15)。4栄光の衣服-「その祭司たちに救いを着せる。その誠実な者たちは歡喜の響きわたる叫びをもって叫ぶ」(16)。5勝利の角-「私はそこにダビデの角を生えさせる」(17a)。6照らすともし火-「私の油塗られた者のために、私はともし火を備えた」(17b)。7輝く冠-「私は彼の敵どもに恥を着せる。しかし彼の上には彼の冠が輝く」(18)。Bシオンが詩篇132篇で描写されているように建造されるとき、私たちは、集まることができ、一の中で共に住むことができる場所を得ます。これは何とすばらしく、何と喜ばしいことでしょう!

C「天と地を造られたエホバが、シオンからあなたを祝福してくださるように」(詩134:3)。何人かの勝利者がいる所はどこであれ、神の祝福があります。神は常にシオンから、最高峰から、高嶺に到達し勝利者の地位に到達した人たちから、彼の民を祝福します。この地位から、神は彼のすべての民を祝福します。

V今日、召会時代において、成就され円熟した神・人はシオンであり、勝利者であり、召会の中のバイタルグループです。しかし、新天新地において、新エルサレム全体はシオンとなり、すべての信者は勝利者となっています。

1. リジョイスガーデンBLDの今後の予定:

- ① 11/23(水・祝)に召会全体で行います。
- ② 12/3(土)-12/4(主)にYP地区がBLDを行います。

2. 三宮集会所への移住:

- ① 楊華兵Bが12/3(土)に本山BHから移住します。
- ② 末廣家は12/6(火)に移住します。この移住が主の中で祝福され、末廣家の献身、団体生活が祝福されるように祈ってください。

3. サンクスギビング国際特別集会:

- 12/2(金) 19:00~ M1
12/3(土) 10:00~ M2
13:00~ M3
19:00~ M4
12/4(主) 10:30~ M5
13:30~ M6

Zoom ID:

日・英 851 2479 8841

華語 817 1263 4385

手話 631 562 5221

※パスワードはいずれも 31 です。

4. YouTube 福音主日集会:

※YP と六甲地区は月1回、それ以外の地区は2か月に1回福音主日集会を行います。

【今後のスケジュール】

2022年

11/27 YP/本山

12/4 三宮・神戸

12/11 魚崎・六アイ

12/18 六甲

12/25 YP

2023年

1/1 全召会@魚崎

1/8 本山

1/15 六甲

1/22 YP

1/29 夙川

2/5 三宮・神戸

5. 李 B・張 S(六甲地区)家族のため:

11/25(金)-12/15(木)まで台湾で経営されている幼稚園引継ぎのため、一時帰国します。この帰国が主の中で守られるようにお祈りください。

6. 10月献金報告:

詳細は、祈りプリントの裏面を参照。

CP1 召会生活の中で肢体仲間を愛し、自分の機能を果たして、からだの実際を持つ勝利者となる

シオンはダビデ王の都であり、エルサレムの都の中心であり、地上での神の住まいとしての宮が建てられた場所でした。召会生活は、今日のエルサレムです。召会生活の中には、今日のシオンとしての一群れの勝利者がいなければなりません:

1 この事が啓示しているのは、地方召会は神の目標ではなく、神が彼の目標に到達するために用いる手続きであるということです。地方召会は私たちをキリストのからだの実際の中へともたらしめます。

2 神のエコノミーを遂行することができる主の回復の最高峰は、神が物質的な方法で多くの地方召会を生み出すことではなく、有機的なからだを生み出して、彼の有機体とならせることです。啓14:1 また、私が見ていると、見よ、小羊がシオンの山の上に立っており、彼と共に十四万四千人がいて、小羊の名と彼の父の名がその額に記されていた。

今日の回復における良い状態は、エルサレムのようなものです。しかしながら、そこにシオンはありません。新約で勝利者はシオンにたとえられています。啓示録14:1で、14万4千人の勝利者は、エルサレムにいただけではありません。彼らはシオンの頂にいます。勝利者、バイタルグループは、今日のシオンです。今日の私の負担は、あなたがたを助けてバイタルグループの高嶺、すなわち、勝利者のシオンに到達させることです。私たちにはすばらしい召会生活があるかもしれませんが、私たちの間にはほとんどからだの生活の認識がなく、実行がなく、実現がなく、実際がありません。これが今日の回復における必要です。私たちは多くの場所にいなければならぬので、ある意味で、地方によって分離されなければなりません。しかし、召会がキリストのからだであることを忘れることはできません。エペソ4章は、一つからだがあると言います。パウロは、私たちは数が多くても、依然として一つパンと一つからだであると言っています。ですから、私たちは地方召会よりも、キリストのからだにさらに多く注意を払わなければならないのです。これは、私が地方召会の教えを無にしていることを意味するものではありません。私たちはやはりそれを必要とします。人として、私たちは物質の枠組みを持っています。それが私たちの体です。しかし、体それ自身だけでは死体です。物質の体は内側の命を必要とします。今日、召会も同じです。

適用: 青少年、大学生、新人編

召会生活には、キリストのからだの実際があるべきです。あなたは愛の中で互いにすべての肢体仲間を愛し、彼らの機能を尊重し、また自分のか

らだの中の機能を発揮すべきです。どの信者もすべての機能を持っておらず、他の肢体たちを必要とします。更に、地方召会は近隣の諸召会と可能な限り、度々ブレンドされるべきです。

1コリント12:14 体は一つの肢体ではなく、多くの肢体から成っています。15 もし足が、「私は手ではないから、体に属していない」と言ったとしても、それで体に属していないわけではありません。16 またもし耳が、「私は目ではないから、体に属していない」と言ったとしても、それで体に属していないわけではありません。17 もし体全体が目であるとしたら、どこで聞くのでしょうか? もし全体が聞くとしたら、どこでかぐのでしょうか? 18 しかし今、神は各肢体を、それぞれ体の中に、彼の意図するままに置かれました。19 もし全部が一つの肢体であるとしたら、体はどこにあるのでしょうか? 20 しかし今や、肢体は多くあっても、体は一つです。21 目は手に向かって、「私はあなたを必要としない」と言うことはできません。また頭は足に向かって、「私はあなたを必要としない」と言うことはできません。22 それどころか、ほかより弱いと見える体の肢体こそ、むしろ必要なのです。23 そして私たちは、ほかより尊くないと思う体の肢体に、さらに豊かな尊さを着せます。こうして、私たちの美しい肢体は、さらに豊かな美しさを持つようになります。24 ところが、私たちの美しい肢体には、その必要はありません。神は欠けている肢体にさらに豊かな尊さを与えて、体を調和させられました。25 それは体に分裂がなく、各肢体が互いに同じ顧みを持つためです。26 もし一つの肢体が苦しむなら、すべての肢体が共に苦しみます。もし一つの肢体が栄光を受けるなら、すべての肢体が共に喜びます。27 今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです。

証 召会生活の中で奉仕をする時、いつも自分自身に心の中で、「もっと頑張らなければならない」と言い続けていたので、奉仕の後、大変疲れました。しかし、からだのビジョンを見て、①自分自身分を果たすこと、②他の人の機能を尊重すること、③からだの調和の中の一を尊ぶことを実行し始めました。そうすると、天然の命の中で頑張り続けて疲れ切ってしまうことがなくなり、霊の流れの中で奉仕できるようになりました。ハレルヤ!

祈り おお主イエスよ、神のエコノミーを遂行することができる主の回復の最高峰は、有機的なからだを生み出して、彼の有機体とならせることです。召会生活の中には、今日のシオンとしての一群れの勝利者がいなければなりません。愛の中ですべての肢体仲間を愛し、彼らの機能を尊重し、自分の機能を発揮し、からだの生活の認識を持って実行し、勝利者となることができますように。

CP2 ミングリングされた霊の中を生きることは、キリストのからだの実際を生きて勝利者となる秘訣である

1 私たちは、主の回復が何であることを認識しなければなりません。主の回復は、シオンを建造することです。パウロのエペソ人への手紙は、勝利者の生活を啓示しています。彼らはミングリングされた霊の中で生きることによって、キリストのからだの実際の中で生きています。**2** キリストのからだの実際は、神のエコノミーの最高峰であり、また聖書の最高の啓示であって、知恵と啓示の霊を通して啓示されます。**3** キリストのからだの実際は、ミングリングされた霊の中の生活です。このミングリングされた霊は、神の住まい、神の家、今日のベテル、天の門、至聖所、三一の神の具体化としての霊なるキリスト（契約の箱によって予表されている）の住まいです。**4** キリストのからだの実際は、「イエスにあるあの実際」、すなわち、四福音書に記録されているような、イエスの生涯の実際の状態であり、成就された神・人の団体的な生活として、彼らの再生された霊とミングリングされている更新する霊によって、思いが新しくされることを通して、彼の多くの肢体の中に複製されています。エペソ4:23 そして、あなたがたの思いの霊の中で新しくされ、**5** 召会は、私たちの霊とミングリングされている、美しくする、花嫁を用意する霊で満たされています。それによって私たちは、キリストの聖なる、美しい、神を表現する花嫁、すなわち、傷や不完全さのない花嫁となります。**6** キリストが私たちの全存在において勝利を得るために、私たちは、私たちの霊とミングリングされている殺す霊を経験しなければなりません。それによって、神の内敵のあらゆるものは私たちの内側で殺され、私たちはその霊の神聖な命の中で、サタン、罪、死を支配し、神に管理していただき、健康なからだの生活、健康な召会生活をすることができます。
おそらく、あなたは疑い、憎悪、ねたみ、高ぶり、利己的なことで悩まされているでしょう。...殺す力のある言葉を受け取れば受け取るほど、私たちの内側の高ぶりやすべての消極的な要素は、ますます死に渡されていきます。祈り読みによって、...私たちの中へと取り入れた言葉によって、内側の内敵はほふられます。...霊的な戦いの戦場...は私たちの内側にあります。特に、それは私たちの思いの中にあります。...[私たちの思いの中の内敵]をほふる方法は、言葉を祈り読みすることです。神の言葉を祈り読みするとき、私たちの思いの内側にある内敵の要素は一つ一つ殺されます。このようにして、私たちは勝利を得ます。...私たちの中の消極的なものが祈り読みを通して殺される時、主は勝利を得られます。

適用: ビジネスパーソン、大学院生編

勝利者とはキリストのからだの実際を生きる人のことであり、その秘訣はミングリングされた霊の中で生きることです。したがって、台湾の同労者 Daniel Tao 兄弟は、私たちによく、霊を強く活用し、霊を活気づけるように勧めてくれました。

証 私は召会生活の中で、思いの中で混乱、疑い、不満などの消極的な感覚がある時、霊に戻り、霊を活用し、信仰を活用して、混乱から救われたことを証します。組み合わせの中で奉仕している時、奉仕のグループの兄弟姉妹について、否定的な考えが浮かんでくることがありました。そして、その思想によって大変悩まされ、弱くなってしまいました。また、これ以上照らされるのが嫌で、あまり主と交わらなくなる時もありました。しかし主の憐みのゆえに、朝祈り読みした御言葉を思い出し、信仰によって御言葉を用いて祈りました、「私は魂の中の疑い、憎悪、ねたみ、高ぶり、個人主義で悩まされています。私は自分でこれらを殺すことができません。しかし、あなたに来て、霊を活用し、単純に御言葉を祈り読みします。殺す霊が私の中で働いて、これらの消極的な罪を殺してください」。

このように、聖書に従って御言葉を用いて祈る時、兄弟姉妹に対する否定的な考え、疑い、憎しみ、ねたみ、個人主義はその霊の殺す力によって殺されました。このようにして私は健康な召会生活の奉仕を回復することができました。ハレルヤ!
エペソ6:17 さらにその霊の剣、すなわち霊である神の言葉を、**18** すべての祈りと願い求めによって受け取りなさい。どんな時にも霊の中で祈り、
FN1 霊である神の言葉 その霊と言葉としてのキリストは、敵を打ち破って殺すために、攻撃の武器としての剣で私たちを装備します。**FN2** 受け取りなさい これは、私たちがすべての祈りと願い求めの手段によって、神の言葉を受け取る必要があることを示します。私たちは、神の言葉を受け取るために祈る必要があります。**FN3** 霊の中で祈り これは、神の霊が内住している、私たちの再生された霊です。それはミングリングされた霊—私たちの霊と神の霊がミングリングされた霊と考えられます。祈りの中で、私たちが用いるべき主要な器官は、この霊です。

祈り おお主イエスよ、勝利者とはキリストのからだの実際を生きる人であり、その秘訣はミングリングされた霊の中で生きることです。思いの中で混乱、疑い、不満などの消極的な感覚がある時、ミングリングされた霊を活用し、神の言葉を祈り読みします。私の思いの内側にある内敵の要素が一つ一つ殺されるなら、主は私の中で勝利を得られるので、私も勝利を得ることができます。